



農水省多面的機能支払交付金活動団体

「和田水土里の会」かわら版

令和8年7月発行

第20回通常総会開催



令和7年度第20回通常総会が本年4月11日に和田地域づくりセンター大会議室において開催されました。出席対象代議員17名にたいして出席者16名、欠席1名で総会は成立要件を満たし、令和7年度事業報告・収支決算報告・監査報告・令和8年度事業計画・収支予算案が審議され、いずれの項目も提案通り可決・承認されました。

町会幹事の皆様も二年目の活動期間に入り、地域農業環境のさらなる整備に向けて、役員さんと共に、活動してまいります。

和田水土里の会は平成19年に設立されました。（当時は、農地・水・環境保全向上対策事業として）その後、国の制度変更などもあり、現在は農水省の多面的機能支払交付金対象事業として活動し、本年は20年目の節目の年となります。

地球規模の温暖化、日本社会全体に広がる少子高齢化など、農村環境維持向上には、益々厳しい状況が加速的に進行しております。このような状況の中で、『和田水土里の会』に寄せられる期待は、大きなものになっていると思われます。

地域の住民の皆様をはじめ、町会・JA・農業委員会・改良区など関係する様々な組織・団体と協力し、和田地区の農村・自然環境の維持向上の一助を果たしたいとの想いで、活動してまいります。

令和7年度の主な活動紹介

遊休荒廃 地解消

数十年の耕作放棄地、原野並みの荒廃地を復旧、立派な畑に生まれ変わりました。

Before



After



高綱中学生徒による収穫体験

仕事の後のスイカはうまい！



試験栽培モロコシを和田保育園に
寄贈

おやつ
たのしみ！



防草シート施工

不法投棄が絶えなかった土手も
スッキリ

After



Before



神林川・中川 支障木撤去

神林川・中川の土手は、新型コロナ禍などの影響もあり、ここ数年整備が出来ていませんでした。今回の支障木の伐採で、スッキリ、環状高家線からの眺めも良くなりました。



老朽化水門交換



令和7年度は、遊休荒廃地（西原）解消、神林川・中川土手支障木伐採、水門交換、水路布設替え（南和田・殿）、防草シート施工（西原・下和田）、漏水補修（地区内各所）、ふれあい花壇整備などに取り組みました。

多面的機能支払交付金のあらまし

1. 交付金の目的

農業・農村は、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観などの多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受しています。多面的機能支払交付金は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、農用地、水路、農道などの地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しするものです。

(1) 交付ルート



多面的機能支払交付金
活動の手引きより抜粋

(※) 地域共同で管理する
範囲は、地域によって
異なります。

景観形成活動によるふれあい花壇整備



和田水土里の会令和7年度決算及び8年度予算

			令和7年度	令和8年度	比較（前年度決算対比）	
			決算	予算	減	増
収入	交付金	共同活動	4,598,392	4,600,000		1,608
		長寿命化	3,653,936	3,000,000	653,936	
		事務委託補助	125,000	100,000	25,000	
	繰越金	共同活動	436,244	1,416,234		979,990
		長寿命化	265,378	483,344		217,966
		合 計	9,078,950	9,599,578		520,628
日 当		2,070,600	2,500,000		429,400	
支出	購入・リース費		863,664	1,500,000		636,336
	外注費		3,640,770	3,500,000	140,770	
	その他		604,338	700,000		95,662
	繰越金	共同活動	1,416,234	950,000	466,234	
		長寿命化	483,344	449,578	33,766	
		合 計	9,078,950	9,599,578		520,628